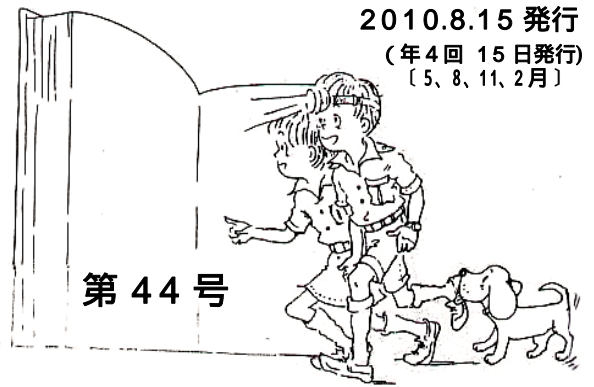


にのみやまちとしょかん 図書館だより

第 44 号



特集 ...来てみて!こどものほんコーナー...

こどものほんコーナーには、ぬくもりのある展示物がたくさんあります。おはなしのへや入口や書架の上にある木製のサインや、気球に乗ったぞうのババルなど絵本の中から飛び出てきたキャラクターたちのぬいぐるみ。そして壁面には大きなタペストリー。これらの作品はボランティア団体である図書館をたのしむ会の手作りサークルピノキオさんに作っていただいたものです。約10年前の開館当初から、子どもたちをいつもあたたかく迎えてくれています。



そうした常設の展示物の他に、中央にどっしりとかまえているのがツリー型の児童展示テーブルです。夏休み期間は課題図書やすすめたい本が中心ですが、ふだんは季節をテーマにした本の展示になっています。担当職員がテーブル上を工作や折り紙などで飾り付け、夏は夏らしく冬は冬らしい季節感のある空間になるよう心がけています。また、月ごとにテーマを変えたミニ展示や、掲示板のおりがみも毎回工夫を凝らして作っていますので、足をとめて見ていただけたらうれしいです。

木製サイン



展示テーブル 作品など



指人形



おりがみ掲示(2009.9月)



展示テーブル 春(2008.4月)

タペストリー



二宮町では、今年度の4か月児健診から「ブックスタート」が始まりました。図書館では、8月より子育て中の親御さん向けの小冊子やチラシを集めた「子育て情報コーナー」をこどものほんコーナー内に設置しました。徐々に充実させて役立つ情報を提供できる場になりたいと考えています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



子育て情報コーナー

ブックスタートとは、すべての赤ちゃんのまわりで楽しくあたたかいひとときが持たれることを願い、一人ひとりの赤ちゃんに、絵本を開く楽しい体験といっしょに、絵本を手渡す活動です。地域に生まれ、たすべての赤ちゃんを対象に、市区町村自治体の活動として、0歳児健診などで実施されます。

来るたびに新しい発見があるこどものほんコーナー。足を踏み入れたことがないという方もこれを機会に是非一度のぞいてみてください。

5月～7月の新着本&CD

2010年5月～7月新着分より
(著編者/出版社/出版年月/請求記号)



本

画像
なし

『調べる力 - いまどきネットだけじゃ、隣と同じ! - 』
(関沢英彦/アスカ・エフ・プロダクツ/10.4/007.5㌧)
情報洪水におぼれないためには、「調べる力」が要求される。ネットダイエットやリアル世界で五感を働かせることが必要に。「調べる力」を高めるための方法が満載。

画像
なし

『ほら、あの「アレ」は...なんだっけ? - 私の記憶はどこ行った? - 』
(マーサ・W・リア/講談社/10.4/141.3㌧)
「もの忘れ」への不安をかかえる著者が、記憶研究の専門家にインタビュー。「病気ではないもの忘れ」がどのように起こるのか探っていく。物覚えが悪くなった人への記憶法や対策も紹介。

画像
なし

『あの動物たちに逢いたい! 旭山動物園まるわかり徹底ガイド』
(旭山動物園監修/メイツ出版/10.6/480.7㌧)
生き生きとした動物たちの行動展示で大人気の旭山動物園。飼育展示係だけが知っている動物たちの見どころポイントや動物園の魅力写真を写真とイラストでわかりやすく解説。

画像
なし

『レシピの書き方 - 料理のおいしさがきちんと伝わる - 』
(レシピ校正者の会/実業之日本社/10.4/596㌧)
ベテランレシピ校正者が、料理を愛するすべての方に「わかりやすいレシピの書き方」を伝授。料理の道具や材料、料理用語の基本についても説明。

画像
なし

『マーチ家の父 - もうひとつの若草物語 - 』(ジェラルディン・ブルックス/武田ランダムハウスジャパン/10.5/933㌧)
若草物語の中で出征していた父が、戦場でどのように過ごしていたのか?世界中で愛された古典を下敷きに巧みなストーリーで綴る愛の物語。ピューリッツァー賞受賞作品。

画像
なし

『水木しげるゲゲゲの大放談』
(水木しげる/徳間書店/10.5/726.1㌧)
漫画家・水木しげるの画業60周年記念出版。ゲゲゲの女房と娘、中川翔子、佐野史郎、南伸坊、荒俣宏ら多彩なゲストとの対談で漫画家魂や人生観、人柄が面白おかしく伝わってくる一冊。

録音 CD (演奏者/収録時間/請求記号)

画像
なし

『ショパン・コンクール2005 ~ショパン作品集』
(辻井伸行/91分/131㌧)
辻井伸行さんの2005年「ショパン・コンクール」参加時ライブ録音。惜しくも本選進出はなりませんでした。批評家賞を受賞した17歳当時の演奏です。

児童書

画像
なし

『図書館ラクダがやってくる』
(マーグリット・ルアーズ/さ・え・ら書房/10.4/015㌧)
ラクダやロバが本を運んでやってくる! そんな図書館があるのを知っていますか?豊富な写真で世界の「移動図書館」を紹介。国も言葉も違っても、本を抱えた幸せな笑顔は共通なのです。

展示テーブルから

8月の展示テーマ



画像
なし

紹介本
『赤ちゃん絵本をひらいたら』
(ブックススタート編著/岩波書店/10.2/JL 019.5㌧)

今月の展示テーブルは今年度から二宮町でも始まった「ブックススタート」の活動にちなみ、子育ての「はじまり」をテーマに集めてみました。

その中の一冊『赤ちゃん絵本をひらいたら ブックススタートはじまりの10年』を紹介します。絵本をひらくことで、だれもが楽しく赤ちゃんと一緒に心ふれあうひとときを持てるように、こんな時間を持つきっかけをすべての赤ちゃんに平等に届けようと思った運動が、日本でも2000年から始まりました。この本の中では「ブックススタート」の活動理念と10年間の歩み、各地での様々な取り組み事例などがあげられています。絵本とともにある育児は、心そだてのはじめの一歩です。

こどものほんコーナーから

おすすめの一冊



画像
なし

『きつとみずのそば』
荒井良二
文化出版局
'99.4
E ㌧

飼っている鳥のワゾーがメモを残していなくなった。「みず」をキーワードにパパと僕は世界中を探す旅に出ることに……。まるで世界と一緒に旅してるかのようにワクワクしてきます。読む度に新しい発見があり、ワゾー探しも楽しめ、何度も読み返したくなる絵本です。

特設展示

特設展示コーナーは図書館の階段をあがって右側にあります。主に作家の追悼や文学賞の発表、時事の大きな出来事などがあるときに通常3週間程度の期間限定で展示しています。7月の特設展示「第143回芥川賞・直木賞」を例に、展示までの作業の流れを簡単に紹介すると以下の通りです。

- 受賞の作家・作品の情報を新聞等でチェックする
- 蔵書を確認し、本を集める
- 集めた本のデータを特設展示の書架用に設定する
- 展示紹介文、展示リストを作成し展示する
- 図書館ホームページに展示の内容を掲載する



特設展示の準備は、企画して行なう展示と異なり、突発的な作業となります。なによりも即時性が重要なため、常に世の中の出来事に敏感であるようにつとめています。

新着コーナーや書庫の本紹介コーナーの並びにある特設展示コーナー。本との出会いの場として是非ご活用ください。

ベストオーダー 2010年 5月～7月

この期間に予約が多かった本です

【一般書 ベスト10】

- 1 小暮写真館 / 宮部みゆき
- 2 夜行観覧車 / 湊かなえ
- 3 1Q84 3 / 村上春樹
- 4 告白 / 湊かなえ
- 5 プラチナデータ / 東野圭吾
- 6 小さいうち / 中島京子
- 7 神様のカルテ / 夏川草介
- 8 不等辺三角形 / 内田康夫
- 9 ゲゲゲの女房 / 武良布枝
- 10 1Q84 1 / 村上春樹

バナナの黒い斑点って? ふいうん

シュガースポットといい、柔らかくなり、甘みも増した頃に出現。黒い斑点がふえたバナナは8倍も免疫増強効果がアップ。ただし13以下に置くと熟成バランスが崩れるので、バナナは室温保存が最適。



二宮ゆかりの人物

しばの たくみ 柴野 拓美 (SF作家・翻訳家・評論家)

二宮町図書館特別コレクションのひとりである柴野拓美氏(1926～2010)は、日本SF界の草分けであり、長年にわたって日本のSFファンのまとめ役・相談役として活躍されました。

柴野氏は、中学1年のときに読んだH・G・ウェルズの『宇宙戦争』の影響でSFに興味を持って以来、熱心なSFファンになります。昭和26年から高校の数学教師として奉職、そのかたわらで日本最初のSF同人誌「宇宙塵」を創刊します。月刊商業誌「SFマガジン」(早川書房刊)に先立つこと2年前、昭和32年のことです。以来一貫して「宇宙塵」の主催・編集に携わり、昭和47年までは月刊発行、以後は不定期で刊行。「宇宙塵」からは星新一をはじめ数多のSF作家、翻訳家、評論家が誕生しています。

また、柴野氏は「宇宙塵」の編集と平行してSF小説とその周辺図書の翻訳・研究・創作も精力的に行っており、その際のペンネームはCosmic Ray(宇宙線)に由来する「小隅黎こすみれい」を使用しています。昭和52年に教員退職後二宮町に転居し、以後は著述活動に専念し多くの作品を手がけます。ラリー・ニーヴンの『リングワールド』、アーサー・C・クラークの『神の鉄槌』などの翻訳の他、多くの長編小説、短編集は二宮の自宅で執筆されたものです。

柴野氏は「日本SF大会」の開催(1962～)、「日本SFファングループ連合会議」の創設(1965)などに関わり、日本SFアマチュア活動の基礎を築きます。海外のSF界での知名

度も高く、世界SF大会にファンゲストオブオナー(大会主賓)として度々招かれるなど、まさに日本SF界を代表する「顔」でした。2007年横浜で開催された世界SF大会の際は日本誘致委員会の顧問を務め、日本での世界大会開催のため尽力しています。

二宮町図書館では、平成17年に「小隅黎(柴野拓美)氏と宇宙塵 - 日本SFの軌跡」という企画展示を実施しましたが、その際は柴野氏ご本人に大変なご協力をいただきました。その様子は『塵も積もれば - 宇宙塵40年史 いつまでも前向きに - 改訂版』の柴野氏インタビューのなかでも語られています。



柴野拓美氏(2001年10月)

残念ながら柴野氏は今年1月、肺炎のため83歳で亡くなりました。5月に発行された「宇宙塵」203号は氏が編集に関わった最後の号となりました。

画像なし

「SFマガジン」2010年7月号38ページにわたり柴野拓美氏追悼の特集が組まれ、夢枕獏など総勢19名の作家による追悼エッセイや年譜(牧真司編)が掲載されています。SF界における柴野氏の功績は計り知れません。

参考資料 『塵も積もれば - 宇宙塵40年史 いつまでも前向きに - 改訂版』(宇宙塵編/宇宙塵/2006/T洲) 雑誌「宇宙塵」203号(宇宙塵/2010) 『二宮町図書館開館三十周年記念 資料展示・講演会記録集』(二宮町図書館編/二宮町図書館/2006/T洲) 雑誌「SFマガジン」2010年7月号(早川書房/2010)

お知らせ・お願い

二宮町図書館リサイクル市が終了しました

5月22日、23日の2日間で1,143名の来場があり、約4,611冊の本等をお持ち帰りいただきました。図書館基金へ合計60,340円の募金をいただきました。ご協力ありがとうございました。

特別館内整理休館のお知らせ

9月24日(金)～9月30日(木)の7日間、蔵書点検のため休館します。休館前の貸出の際、返却期限に変更がありますので、ご確認ください。休館中は、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いします。

お願い 特別館内整理休館中の図書・AV資料の返却ポストへの返却はご遠慮ください。

利用カードの更新手続きを行なっています

図書館では、利用カードの作成から5年ごとに、登録更新手続きをお願いしています。住所等の確認のために行うもので、変更のない方も手続きが必要です。手続き期間に入った方には、貸出時にお伝えしますので、お早めに手続きをお願いします。利用カード・住所確認書類をお持ちください。

図書館託児サービスについて

今年度から保険料として1回一人200円をいただきます。

図書館内での飲食はできません！

特に夏の期間は飲み物の持ち込みが多くなりますが、図書館内での飲食は禁止しています。喫茶コーナーをご利用ください。

行事

くわしくはお問い合わせください。

平成22年度 図書館講座 文学散歩開催について

二宮のゆかりの人物をテーマにした文学散歩(全2回)の開催を予定しています。図書館だよりで紹介した近・現代文学に関わりのあるゆかりの地を散策します。ぜひご参加ください。

講師：石井敬士氏

(元二宮町図書館アドバイザー)

開催日：11月20日(土) 27日(土)

日程は変更する場合があります。

申し込み方法や日程等の詳細につきましては、お知らせ版、館内掲示等でお知らせいたします。

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				


9月


日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		


休館日


10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

 ちいちゃいおはなし会
第2水曜日(8・10月は第1水曜日)

 おおきいおはなし会 小学生からおはなし会とおりがみあそび
第3土曜日

 わらべうたであそぼう!
第3金曜日(8月は第4金曜日)

 図書館託児サービス
第3水曜日

展示テーマ

6月 一般 / 『世界を感じる』
児童 / 『初夏』 (ミニ展示：時(とき))

7月 一般 / 『Introduction～入門～違う世界を楽しもう!』
児童 / 『夏』『課題図書』『小・中学生にすすめたい本』
AV / 『Let's Try! 挑戦してみよう!』

8月 一般 / 『子育ての「はじまり」』
児童 / 『夏』『課題図書』『小・中学生にすすめたい本』

特設展示(7～8月)

『第143回芥川賞・直木賞発表』

『梅棹忠夫』

『つかこうへい』

『ジェームズ・P・ホーガン』

児童特設

『後藤竜二』

『増井光子』

『福音館古典童話シリーズ』

『宿題(自由研究・作文等)』

地域資料展示ケース【二宮ゆかりの人物】

7～9月・・・『柴野拓美』

書庫の本紹介コーナー

7～9月・・・『夫婦で作家』

追悼展示

ご協力ありがとうございます

図書館基金

月末までの累計

3,223,101円

《月別合計》

5月の金額 **63,221円**

6月の金額 **2,610円**

7月の金額 **6,285円**

ひとつだけ ~ 編集後記にかえて

今年から図書館だよりの作成を担当することになった。今まで外側から見ていたことを実際にやってみるのはやっぱり大変だった。でも、できあがったときの達成感は格別! 読む人に楽しんでもらえるものを作り続けていきたい。

編集・発行 二宮町図書館

住所 〒259-0123

二宮町二宮1240-10

☎ 0463-72-6913 FAX 0463-72-6914

ホームページ <http://www.ninomiya-public-library.jp/>

☎ 図書館だよりテープ版もあります。お問い合わせください!

次号の発行は
11月15日ホ～!

